

達成目標一覽

達成目標一覧

基本 施策	目標			
	目標の概要	基準年度(H 2 0)	目標年度(H 2 5)	
第 1 基礎学 力の定 着を図 る	児童生徒がわかる授業で基礎・基本を確実に習得する			
	取組 1 基礎・基本の確 実な習得	「授業がわかる」と考えている小中学生の割合	(小6) 82% (中3) 64%	すべての児童生徒が 「授業がわかる」
		全国学力・学習状況調査(文部科学省調査)において正答率が60%以下であった設問数の割合	(小6) 国語53% 算数41% (中3) 国語25% 数学39%	繰り返し学習の徹底等 による誤答や無解答の 減少
	取組 2 基本的な生活・ 学習習慣の定着	朝食を毎日食べている児童生徒の割合 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 89.1% (中3) 84.3%	100%
		1日当たり、30分以上の読書をしている児童生徒 の割合(月～金曜日、家庭・図書館) 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 30分以上 40.2% (中3) 30分以上 31.6%	(小6) 30分以上 50% (中3) 30分以上 40%
		1日当たりの学習時間(月～金曜日、学校の授業時 間以外) 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 1時間以上 53.6% (中3) 2時間以上 37.1%	(小6) 1時間以上 60% (中3) 2時間以上 50%
	取組 3 効果的な授業や 指導の推進	「授業がわかる」と考えている小中学生の割合	(小6) 82% (中3) 64%	すべての児童生徒が 「授業がわかる」
		普段の授業で自分の考えを発表する機会が与えられ ていると思う児童生徒の割合(当てはまる+どちら かといえば当てはまる) 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 79.7% (中3) 78.9%	90%以上
		教員配置の工夫・改善	小1、小2で非常勤講 師を常勤化し30人 以下学級を編成	小中学校におけるきめ 細やかな指導をさらに 推進
	教員の資質向上と児童生徒と向き合う時間を確保する			
	取組 4 教員の資質向上	「授業がわかる」と考えている小中学生の割合	(小6) 82% (中3) 64%	すべての児童生徒が 「授業がわかる」
		研修講座における受講者の満足度	(H19) 90%	95%
		学校への講師派遣の回数(研修支援隊)	(H19) 243回	300回
	取組 5 小中学校現場の 事務負担軽減	校務支援ソフトウェアの導入市町村数	(H19) 3市町	12市町村
		会議、研修、調査照会等の見直し	(H19) ・市町村 会議 29.5% 研修 18.3% 調査照会等 39.6% ・県 会議 27.3% 研修 36.9% 調査照会等 22.4%	・市町村 会議 30% 研修 20% 調査照会等 40% ・県 会議 30% 研修 40% 調査照会等 25%
カリキュラムセンターの利用者数		(H19) 6,412人	インターネットですべ ての教員が利用できる 環境づくりの推進	

基本 施策	目標			
	目標の概要	基準年度(H20)	目標年度(H25)	
第2 健康な体と豊かな心を育てる	健康な体をつくる			
	取組6 児童生徒の体力の向上	「運動することが好き」と回答した児童生徒数 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(文科省調査)	(小5)男子 69.1% 女子 54% (中2)男子 60.4% 女子 47.5%	(小5) 75% (中2) 65%
		新体力テストの測定結果(全国平均を上回る検査項目数の率) 率=全国平均を上回る検査項目数/検査項目総数	(H19) 35.3% (72/204項目)	50% (102/204項目)
		児童生徒への体力優良証の交付率 交付率=小中高の交付者総数/小中高の児童生徒数	(H19) 10.5%	12.5%
	取組7 健康教育の推進	薬物乱用防止教室を開催している学校の割合 (公立小中学校、県立高校(全日制))	(H19) (小) 16.6% (中) 53.4% (高) 65.7%	(小) 30% (中) 60% (高) 70%
		性教育(エイズ教育)講演会を開催している学校の割合(公立小中学校、県立高校(全日制))	(H19) (小) 37.9% (中) 42.5% (高) 89.6%	(小) 45% (中) 50% (高) 95%
	取組8 食育の推進	「必ず朝食を食べる」児童生徒の割合 群馬県児童生徒の食生活実態調査(小中学生の平均)	87.1%	100%
		学校給食における県産食材の利用割合(食品数ベース)	(H19) 28.1%	30%以上
	豊かな心を育てる			
	取組9 命を大切にする教育の推進	自分には、よいところがありますか。(当てはまる+どちらかといえば、当てはまる) 学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 78.7% (中3) 65.6%	すべての児童生徒が自分を愛し、他人を思いやることができる
		人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。(当てはまる+どちらかといえば、当てはまる) 学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 93.6% (中3) 93.7%	
	取組10 人権教育の推進	人権感覚育成実技研修会の受講者数(累計)	(H19) 800人	2,000人
人権教育指導者研修の受講者数(各年度)		(H19) 831人	900人	
取組11 道徳教育の推進	「人が困っているときは、進んで助けている」と回答した児童生徒の割合 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 81% (中3) 75.7%	(小6) 85% (中3) 80%	
取組12 マナーやルールを守る意識を育てる	空き缶やゴミを投げ捨てることについて、「しないほうがよい」または「してはいけない」と答える児童生徒の割合 ぐんま青少年基本調査	(H19) (小5) 95.9% (中2) 87.2% (高2) 83.8%	すべての子どもがマナーやルールを守る	
	学校のきまり(規則)を「守っている」または「どちらかといえば、守っている」と答える児童生徒の割合 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 91.4% (中3) 89.3%		
	体験型非行防止教室(万引き防止教室)の実施校(県警少年育成センターとの連携を含む)	小学校110校		小学校全校

基本 施策	目標		
	目標の概要	基準年度(H20)	目標年度(H25)
ふるさとを愛する心を育てる			
取組13 ふるさを学 び、環境を考え る尾瀬学校	尾瀬学校に参加して、尾瀬にまた行ってみたいと回答する児童生徒の割合(尾瀬学校アンケート)	70%	80%以上
	尾瀬学校に参加して、自然を守ることや環境問題に興味をもったと回答する児童生徒の割合(尾瀬学校アンケート)	70%	80%以上
取組14 ふるさとの歴史 や先人の歩み、 文化、自然を学 ぶ	「今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある」児童生徒の割合 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6)50.4% (中3)24.5%	(小6)60% (中3)40%
	「ふるさとの学び」の実践学校数の割合	-	50%
	「地域の先生」活用学校数の割合	20%	50%
児童生徒の夢の実現に向け魅力ある学校をつくる			
取組15 キャリア教育と 進路指導の充実	将来の夢や目標を持っていますか。(小中学校) 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6)86.3% (中3)73.6%	(小6)90% (中3)80%
	進路希望達成率(公立高校の新規卒業者)	(H19) 90.8%	92%
	インターンシップの生徒の参加率(公立高校(全日制、専門学科))	(H19) 24.3%	30%
取組16 新しいタイプの 高校づくり	自分の学校が好きだと感じている生徒の割合	-	80%
取組17 県立高校の再編	平成22年度までに県立高校再編整備基本計画を策定		
取組18 高校と大学の連 携	県内高校と県内高校からの進学実績が多い大学・短大等で構成する協議会を平成21年度中に設置して連携強化		
取組19 私立学校への支 援	(目標の記載はなし)		
障害のある児童生徒の自立や社会参加を推進する			
取組20 特別支援教育の 推進	公立学校における教員の特別支援教育研修受講割合	(H19) 32.6%	70%
	障害のある幼児児童生徒の在籍する公立学校における個別の教育支援計画の策定割合	(H19) 29%	60%
	特別支援教育に関する組織的な支援体制をとる公立高校の割合(校内委員会の設置割合)	(H19) 70.3%	100%
	特別支援学校高等部卒業生の一般就労割合	(H19) 32.6%	職業的自立に向けて 一般就労を推進
	障害のある子どもが地域で教育を受けられる環境の整備	-	通学の負担等を考慮し 環境整備を推進
取組21 障害のある子ど もの教育相談	障害のある子どもの状態や発達等に応じた相談支援を推進		

第3 個性や能力を伸ばし、一人ひとりの夢を大きくむ

基本 施策	目標			
	目標の概要	基準年度(H 2 0)	目標年度(H 2 5)	
第 4 社 会 の 変 化 に 対 応 し 、 社 会 に 貢 献 す る 人 材 を 育 て る	国際化や情報化に対応する教育を推進する			
	取組22 英語教育の推進	英語活動の時間が楽しいと感じる児童の割合	-	80%
		授業中の教員の英語の使用率が50%以上 (県立高校は、「英語」を対象)	(中学校) 41% (県立高校) 16%	(中学校) 60% (県立高校) 50%
	取組23 国際理解教育の 推進	国際理解講座参加校数(小中学校)	(H 1 9) 59校	増加
		外国留学生等との交流を実施している公立高校	29校	35校
	取組24 外国人児童生徒 への教育	中学校を卒業した外国人生徒の就職又は進学した者の 割合	-	96%
	取組25 I C T (情報通 信技術) 活用能 力の育成	コンピュータで文字を入力するなどの基本的な操作 を身につける。(小6)情報手段を適切かつ主体 的、積極的に活用できるようにする。(中3)	-	概ね100%
		児童生徒のI C T活用を指導できる教員の割合 (小中高特別支援の教員すべての平均)	(H 1 9) 57.3%	概ね100%
	社会が求める資質をはぐくみ、社会に貢献する人材を育てる			
	取組26 社会を学ぶ体験 活動・ボラン ティア活動	小学校での宿泊体験活動の実施校の割合(4日 以上)	5%	30%
		中学校での職場体験活動の実施校の割合(5日間)	33%	50%
		専門高校における長期インターンシップの実施校の 割合	91%	100%
	取組27 環境教育の推進	環境に関する体験活動等を実施している小・中学校 の割合	-	100%
		節水や節電、ゴミの分別を意識できる生徒の割合	-	90%
		尾瀬学校に参加して、自然を守ることや環境問題に 興味をもったと回答する児童生徒の割合(尾瀬学校 アンケート)	70%	80%以上
職業教育を推進し、若者の自立を支援する				
取組28 県立高校におけ る職業教育	「ジュニアマイスター(ゴールド+シルバー)」取 得生徒数(工業高校1校当たり)	(H 1 9) 20.0人	25人	
	簿記等の検定において3種目以上1級を取得した生 徒数(商業高校1校当たり)	(H 1 9) 43.1人	50人	
取組29 県立の大学等 における職業教育	農林大学校農林部修了生が就農又は農林業関連産業 に就職する割合	(H 1 9) 50%	60%	
	県立産業技術専門校修了生の正規雇用就職率	(H 1 9) 95%	98%	

基本 施策	目標			
	目標の概要	基準年度(H20)	目標年度(H25)	
取組30 若者の就職支援	公立高校新規学卒者の就職率	(H20新卒者) 96.5%	(H25新卒者) 100%	
	ジョブカフェにおける就職決定者数	(H19) 1,029人	増加	
	ジョブカフェにおける就職決定者数のうち正規雇用率	(H19) 69.7%	70%	
学校の施設・設備を整備する				
取組31 県立学校の施設設備の整備	県立学校の耐震化率(棟数比)	(H19) 83.8%	93%	
	県立学校の教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数	(H19) 4.9人	(H22) 3.6人	
	県立学校の校務用コンピュータの整備率	(H19) 91.6%	(H22) 100%	
取組32 修学の支援	勉学の意欲のある者が、経済的理由で修学が困難とならないよう支援を継続			
児童生徒の安全と安心を確保する				
第5 安全で 充実した 学習環境 を整備する	取組33 学校の安全確保と安全教育	学校安全計画策定率	(H19) 86.9%	100%
		学校独自の危機管理マニュアル作成率	(H19) 94.2%	100%
		教職員を対象とした研修・防犯教室などの実施率	(H19) 84.6%	90%
		児童生徒等を対象とした防犯教室などの実施率	(H19) 84.4%	90%
		学校、家庭や地域関係機関等との情報交換や協力要請のための会議の開催	(H19) 81.5%	90%
取組34 いじめ・不登校対策の推進	認知したいじめのうち、指導の結果解消した件数の割合	(H19) (小中)88% (高校)82%	100%	
	小中学校における不登校の改善率(継続的に登校できるようになった児童生徒の割合)	(H19) (小中)33%	登校できるようになる割合を向上	
	不登校出現率(県立高校)	(H19) 1.5%	1.0%	
取組35 問題行動への対応と中途退学の防止	スクールカウンセラーの配置	(小)4校 (中)172校(全校) (高)6校	配置の充実	
	中学校において、学級活動等で「群馬県非行防止プログラム」等を使った問題行動の未然防止に関する指導を実施している割合	51%	100%	
	中学生が自分に適した高校を選択するために行われる県立高校の学校説明会、体験入学の実施率	100%	きめ細かに実施	

基本 施策	目標			
	目標の概要	基準年度(H20)	目標年度(H25)	
第6 学校・家庭・地域の連携を推進する	幼児教育や家庭教育を支援する			
	取組36 幼児教育の推進	保育アドバイザーによる支援(派遣か所)	64か所	100か所
		まちかど子育て会議の開催	9市町村	・全市町村で開催 ・保育園、幼稚園、小学校、企業等での開催
		夕やけ保育研修会の開催	3会場	全市町村で開催
		保幼小合同研修会の開催	1地域	5地域
	取組37 家庭教育を支える教育相談	悩みを抱える子どもや保護者、教職員等に対する迅速かつ適正な相談支援の推進		
	取組38 企業やNPO等と連携した家庭教育の推進	ぐんま家庭教育応援企業登録数	(H20.12.1) 281社	400社
	子育てを支援し、地域の教育力を高める			
	取組39 子育て支援の推進	地域子育て支援拠点(センター型・ひろば型)	109か所	家庭、地域、関係機関等が連携し、多様なニーズに応える取組を推進
		放課後子ども教室	83か所	
		放課後児童クラブ	315か所	
		ファミリーサポートセンター	11か所	
		ぐんまちょい得キッズパスポート協賛店	1,266店	
	取組40 地域の人材や学校支援センターの活用	コーディネーター又はボランティアリーダーがボランティア活動の調整をしている学校の割合	(小中)20%	(小中)50%
授業や部活動指導等に地域の人材を活用している学校の割合		(小中)90%	(小中)95%	
取組41 学校評価と学校評議員制度の推進	今後の改善策と併せて自己評価及び学校関係者評価の結果を保護者や地域住民へ公表している割合	(小中) - (高校) -	(小中) 100% (高校) 100%	
	自己評価及び学校関係者評価の結果並びに改善方策を次年度へ反映した割合			
	学校評議員の意見等を学校経営の改善・充実に反映した学校の割合			

基本 施策	目標			
	目標の概要	基準年度(H 2 0)	目標年度(H 2 5)	
第7 多様なニーズに 応える生涯学習・ 社会教育を推進する	多様な学習機会を提供する			
	取組42 生涯学習活動の 推進	ぐんま県民カレッジ入学者数累計	(H 1 9) 5,640人	6,300人
		県立の生涯学習施設の入館者数(利用者数)	(H 1 9) 750,582人	760,000人
	取組43 読書活動の推進	読書が好きな児童生徒の割合 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 76.4% (中3) 73.9%	(小6) 80% (中3) 80%
		県立図書館の貸出冊数	(H 1 9) 454,454冊	460,000冊
	社会教育を推進する			
	取組44 社会教育の推進	社会教育指導者の育成研修参加者 (県社会教育主事等研修、地区別社会教育主事等研 修、新任社会教育委員研修の計)	(H 1 9) 428人	500人
		県立青少年施設の利用者数(4施設合計)	114,338人	120,000人
	第8 生きる喜びと 創造性をはぐくむ 文化・	文化・芸術活動を振興する		
		取組45 芸術教育の推進	音楽や図画工作等が好きという児童生徒の割合	-
群馬県高等学校総合文化祭の各専門部の参加者数			3,224人	増加
取組46 文化・芸術活動 の振興		児童生徒が交響楽団の演奏を直接鑑賞できる機会	小学校で2回、中学、高校で各1回 鑑賞できる機会を確保	
		はじめての文化体験事業派遣先数	(H 1 9) 14か所	20か所
		県立美術館・博物館が実施する教育普及事業の年間 参加者数(5館合計)	(H 1 9) 79,216人	90,000人
取組47 文化財の保護と 活用		国及び県指定等文化財の数	828点	870点
		「今住んでいる地域の歴史や自然について関心があ る」児童生徒の割合 全国学力・学習状況調査(文部科学省)	(小6) 50.4% (中3) 24.5%	(小6) 60% (中3) 40%
		県埋蔵文化財調査センター発掘情報館の入館者数	(H 1 9) 14,367人	16,000人
取組48 「富岡製糸場と 絹産業遺産群」 の世界遺産登録		ユネスコ世界遺産登録	-	(平成24年度以降) 決定

基本 施策	目標			
	目標の概要	基準年度(H 2 0)	目標年度(H 2 5)	
ス ポ ー ツ を 振 興 す る	スポーツを振興する			
	取組49 生涯スポーツの 振興	週1回以上の運動・スポーツ実施率(青年・壮年)	(H17) (青年)34.2% (壮年)22.8%	50%
		市町村のスポーツ振興基本計画策定率	71.0%	85%
		総合型地域スポーツクラブが設置されている市町村の割合	34.2%	65%
	取組50 競技スポーツの 振興	国体男女総合成績(天皇杯)順位	22位	10位台
		群馬県スポーツ賞顕彰の受賞者数	(H19) 104名	150名
		群馬県競技団体の登録人数	(H19) 149千人	149千人